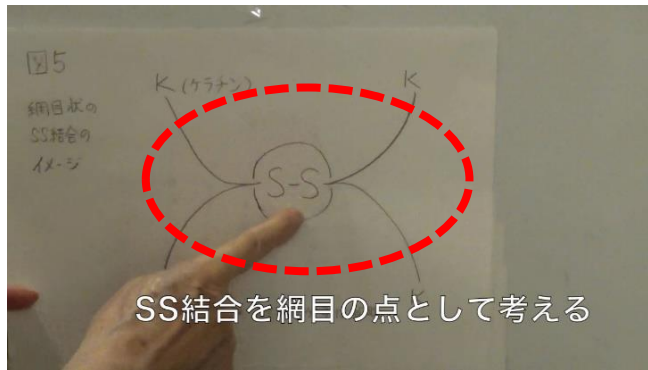
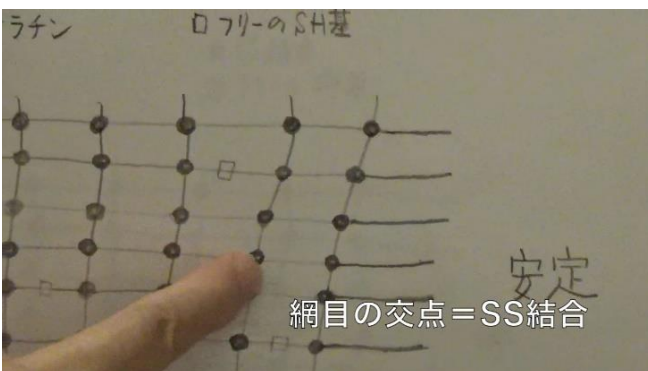


■アミノ酸の分子を省略して、さらに模式的に描くと、SS結合が4本のケラチン分子を共有していることになる。

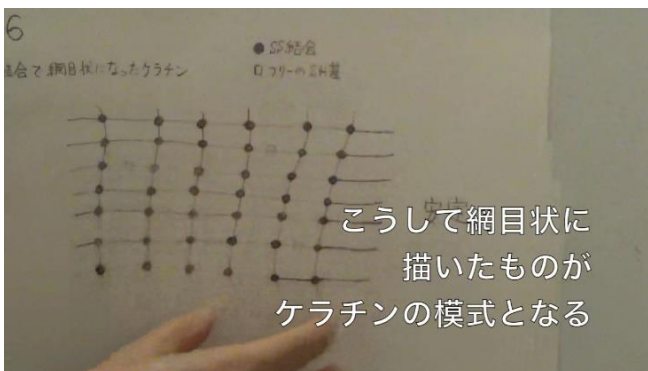


■さらにSS結合を点(O)で囲むと、4本のケラチン分子を共有していることが分かりやすい。

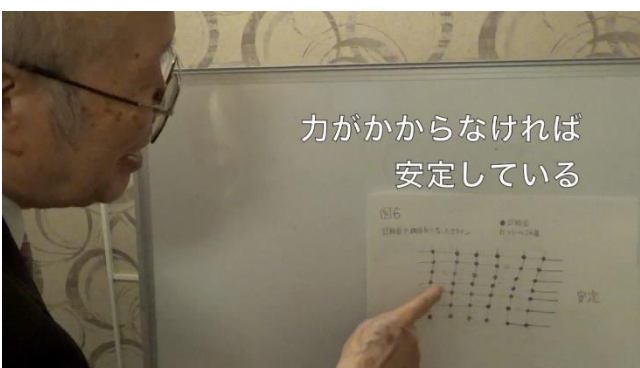
■この見方に立って、ケラチンの網目構造を説明しましょう。



■SS結合を網目の点(交点●)として考えると、その点は4つのケラチン分子を共有していることになる。



■こうして網目状に描いたものがケラチンの模式となる。



■この網目は、何も力がかからなければ安定している。